근대한국학연구소, 조선문화연구소 공동 학술발표회　　　　　　　　　　　　　　２０１９.１０.２６

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　於：早稲田大学

한국 근대문학 연구의 전망과 쟁점

（韓国近代文学研究の展望と争点）

午前の部

１０：００　開会（第１会議室）

１０：００～０５：開会辞：金栄敏（第１会議室）

１０：０５～　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（発表は朝鮮語）

〇第１会議室：司会：金栄敏

１０：０５～１０：４５

崔泰源（최태원）：타고르와 그의 시 ‘The Song of The Defeated’

－진학문의 소개와 번역을 중심으로

１０：４５～１１：２５

潘在裕（반재유）：장지연의 국조고사와 개혁론

－황성신문과 시사총보를 중심으로

〇第２会議室：司会：波田野節子

１０：０５～１０：３５

田中美佳：新文館の児童雑誌と日本の児童文学界

１０：３５～１１：０５

孫東鎬（손동호）：『동아일보』의 독자참여제도와 문예면의 정착

１１：０５～１１：３５

裵賢子（배현자）：한국 근대 신문 최초 삽화 게재 소설 ｢춘외춘

(春外春)｣연구

－昼　食：１１：３５～１３：３０－

午後の部：第1会議室：司会：布袋敏博

１３：３０　午後の部開始

１３：３０～３５：午後の部開始にあたって：布袋敏博

１３：３５～１４：１５

金栄敏（김영민）：「1910년대 일본 유학생 잡지 연구」의 쟁점과 과제

１４：１５～１４：５５

和田とも美：한풀이と仇討

－２０世紀初頭日朝廉価本小説における復讐の構造

[１５分休憩]

１５：１０～１５：５０

波田野節子：上海版『独立新聞』の連載小説「피눈물（血涙）」の作者は誰か

１５：５０～１６：３０

魯恵卿（노혜경）：한국 근대 초기 이중언어 표기 연구

[１０分休憩]

１６：４０～１７：３０：質疑および総合討論

（１８：００～　　：懇親会（「キャトル フォンテーヌ」））

主　催：近代文学研究所（延世大学校原州校）

      　 朝鮮文化研究会（早稲田大学)

      　韓国国愛交流財団東京支所

連絡先：早稲田大学国際教養学部

　 布袋敏博研究室

℡：０３－５２８６－９７０９（直）

E-mail：[hotei@waseda.jp](mailto:hotei@waseda.jp)